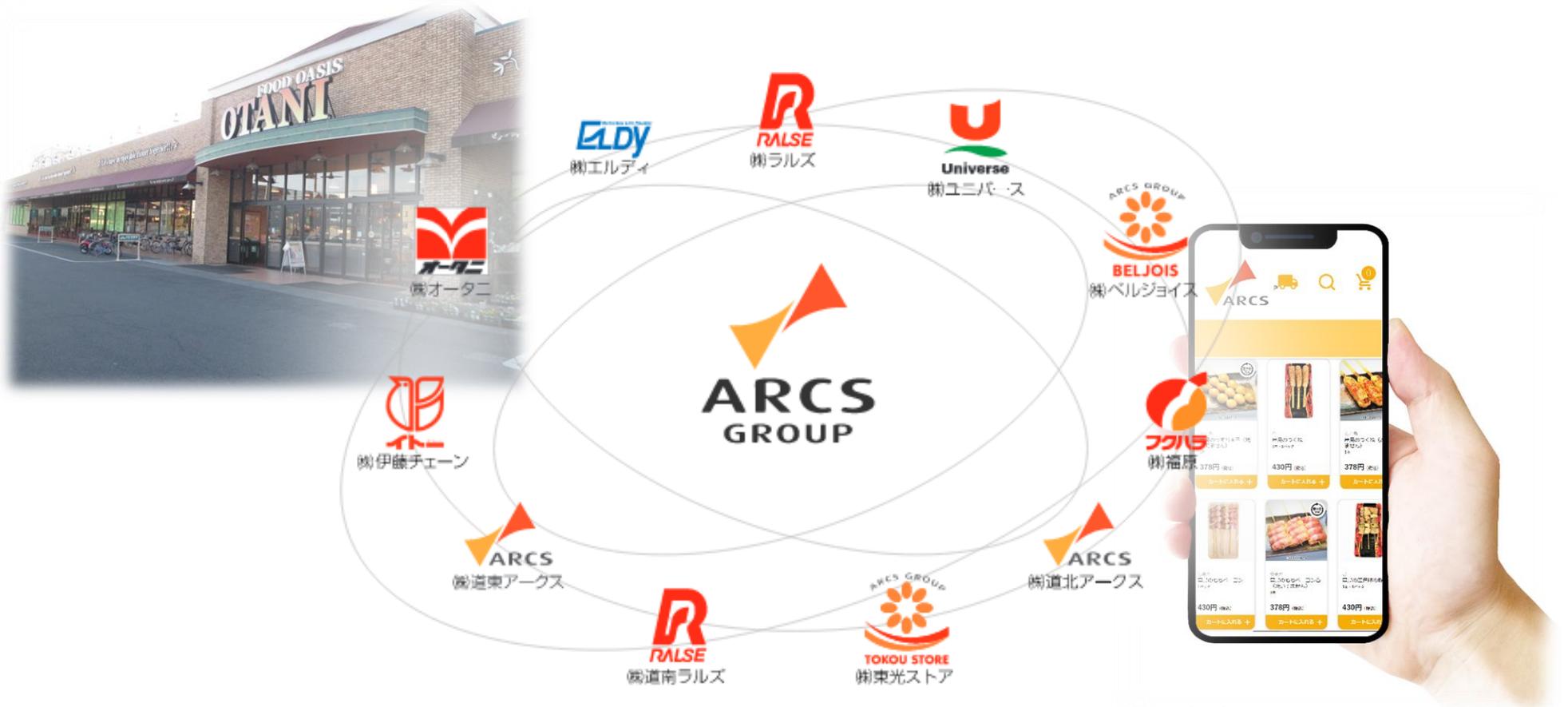


2022年4月18日

証券コード 9948
東証プライム、札幌

ARCS 株式会社 アークス

2022年2月期 決算説明会



株式会社アークス
代表取締役社長 横山 清

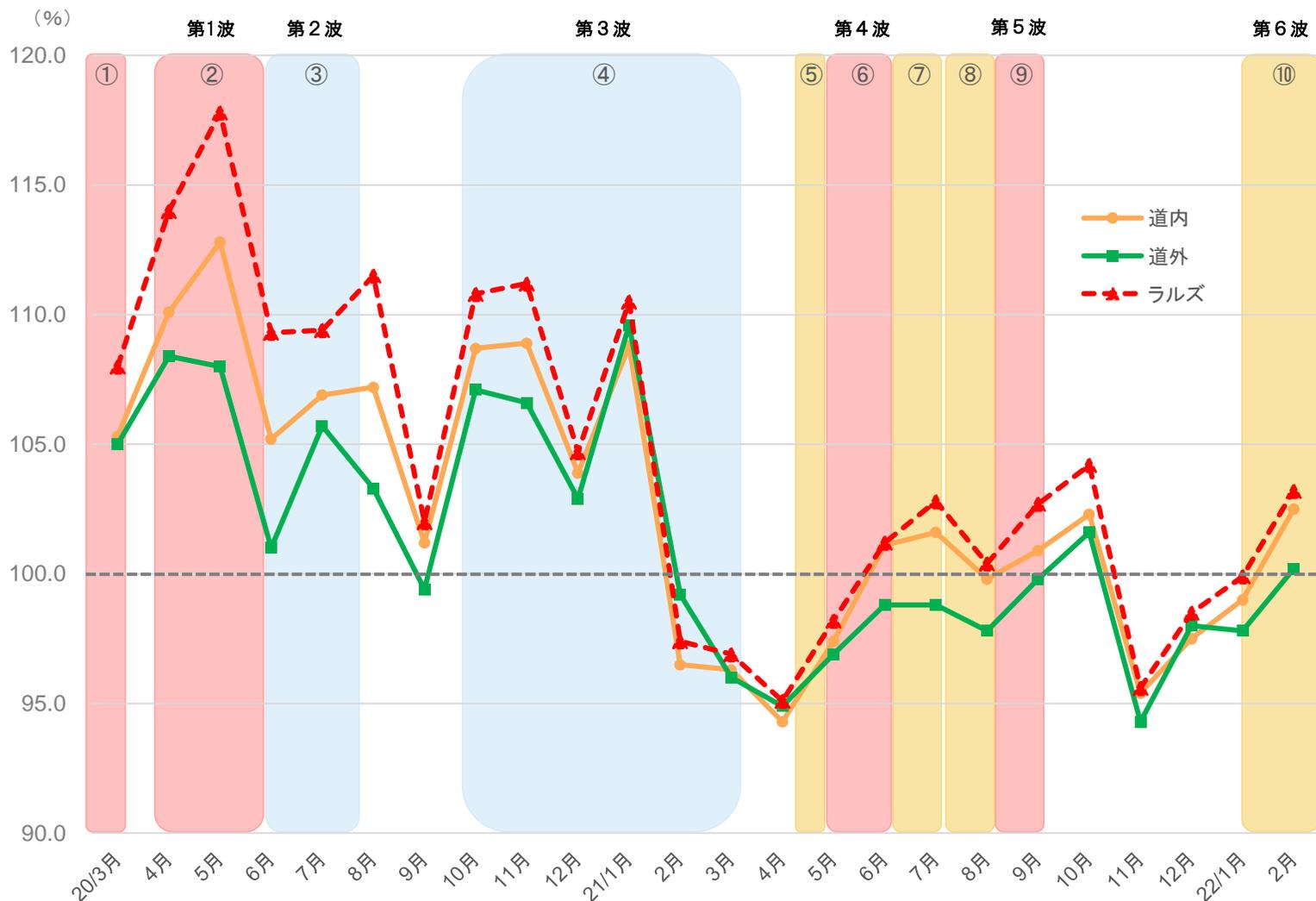
2022年2月期 業績サマリー 2023年2月期 業績予想

1. コロナに影響された2年間の動向
2. 2022年2月期業績／2023年2月期業績予想
3. 営業利益の増減要因
4. 株主還元

株式会社アークス
取締役副社長執行役員
古川 公一

1. コロナに影響された2年間の動向

既存店売上高前年比(2020年3月～2022年2月)



◆ 北海道地区における重点措置・対策期間

- ① 2020/2/28 ~ 3/18
北海道緊急事態宣言
- ② 2020/4/17 ~ 5/31
全国緊急事態宣言
- ③ 2020/6/1 ~ 7/31
段階的緩和期間
- ④ 2020/10/28 ~ 2021/3/7
集中対策期間
- ⑤ 2021/5/9 ~ 5/15
北海道まん延防止等重点措置
- ⑥ 2021/5/16 ~ 6/20
北海道緊急事態宣言
- ⑦ 2021/6/21 ~ 7/11
北海道まん延防止等重点措置
- ⑧ 2021/8/2 ~ 8/26
北海道まん延防止等重点措置
- ⑨ 2021/8/27 ~ 9/30
北海道緊急事態宣言
- ⑩ 2022/1/27 ~ 3/21
北海道まん延防止等重点措置

(※) 道外はオータニを除く既存会社3社合計

2. 2022年2月期実績／2023年2月期業績予想

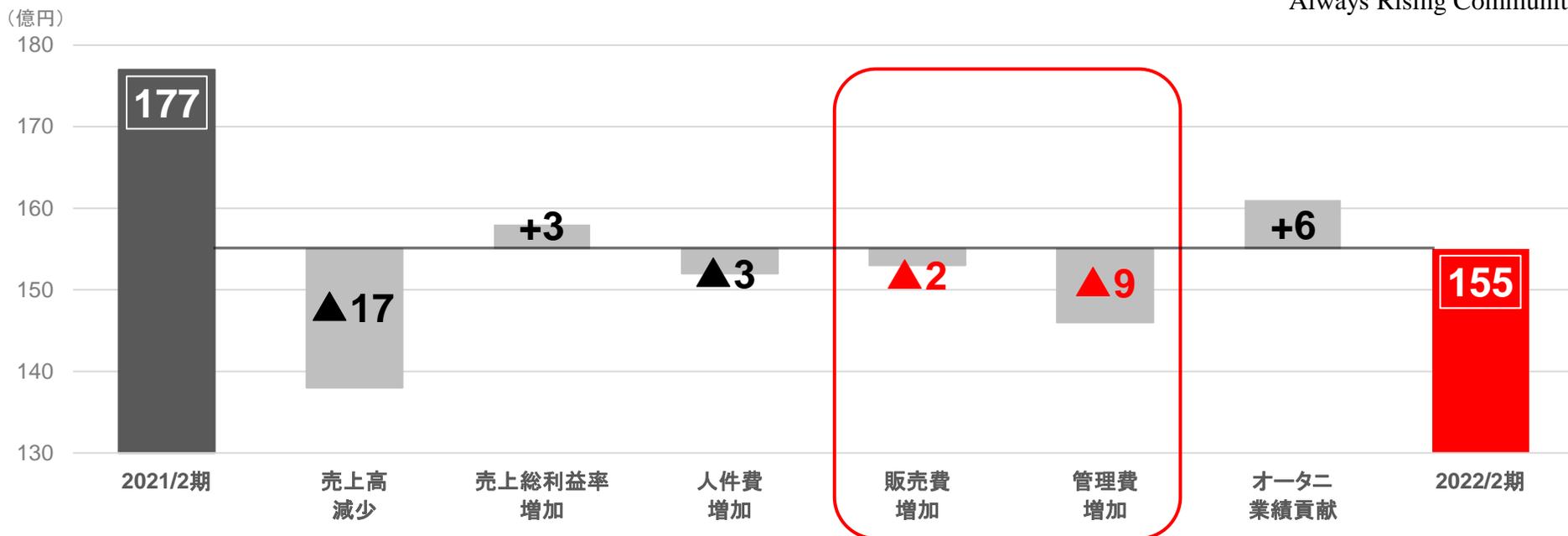


Always Rising Community Service

(単位:億円/%)	2022/2期 実績			2023/2期 通期予想	
	3Q累計	4Q	通期	収益認識 適用前	収益認識 適用後 ^(※)
売上高	4,296	1,478	5,775	5,834	5,630
前年比	103.6	104.1	103.7	101.0	101.1
予算比	100.7	101.8	101.0	—	—
営業利益	111	44	155	155	151
前年比	82.6	103.7	87.7	99.8	100.5
予算比	99.7	87.9	96.1	—	—
経常利益	124	48	173	173	173
前年比	83.6	105.4	88.7	100.3	100.3
予算比	100.2	87.0	96.1	—	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	80	22	103	109	109
前年比	81.0	74.3	79.5	105.8	105.8
予算比	98.8	76.4	92.8	—	—

(※)前年比は2022/2期に収益認識会計基準を適用したものと仮定して算出した数値 ARCS COMPANY, LIMITED 2022

3. 営業利益の増減要因



販管費の主な増加要因 (※)株オータニの販管費を除いて算出した数値

【販売費】販促費(折込チラシ・ポイント販促等) +2億円



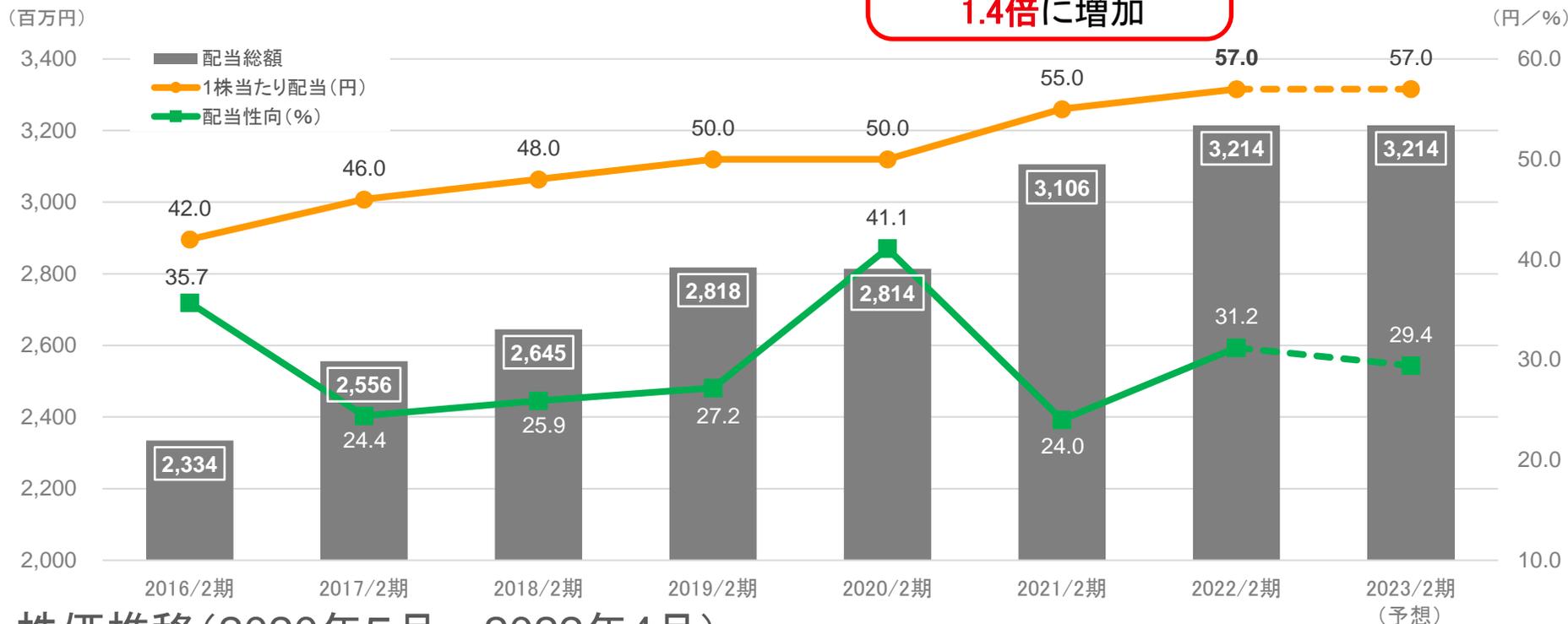
【管理費】水道光熱費 +8億円



4. 株主還元

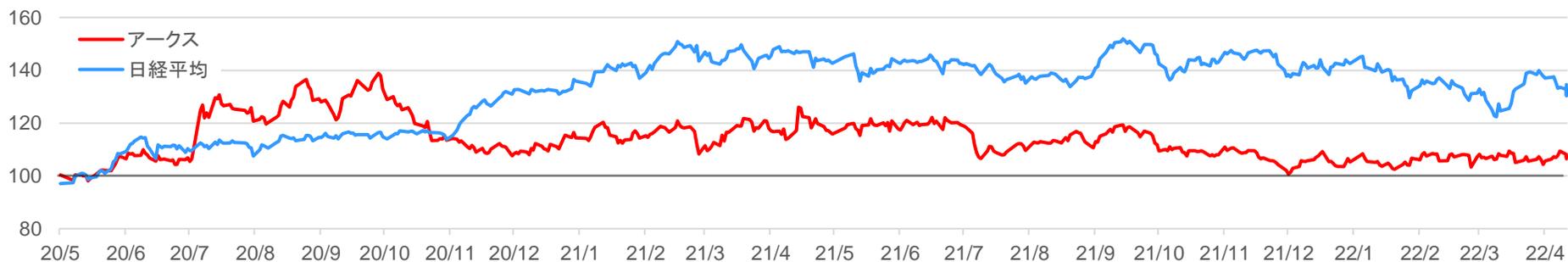
配当総額／1株当たり配当・配当性向の推移

2016/2期と比較して
配当総額は
1.4倍に増加



株価推移 (2020年5月～2022年4月)

(※) 2020年4月の終値(アークス: 2,027円、日経平均: 20,194円)を100とした場合の推移



アークスグループの取り組み

1. 世界環境の変化は加速している
2. 消費者、小売企業への影響
3. 決勝戦が始まる

株式会社アークス

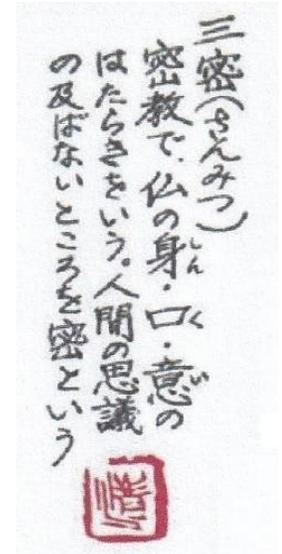
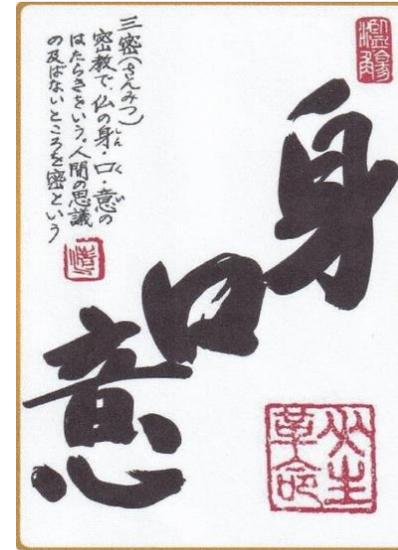
代表取締役社長 横山 清

1. 世界環境の変化は加速している



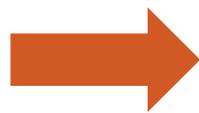
「価値変容する世界
人種・ウイルス・国家の行方」
外岡 秀俊著 朝日新聞出版

- 従来の価値観の崩壊
- コロナ禍で可視化された社会問題の根本原因



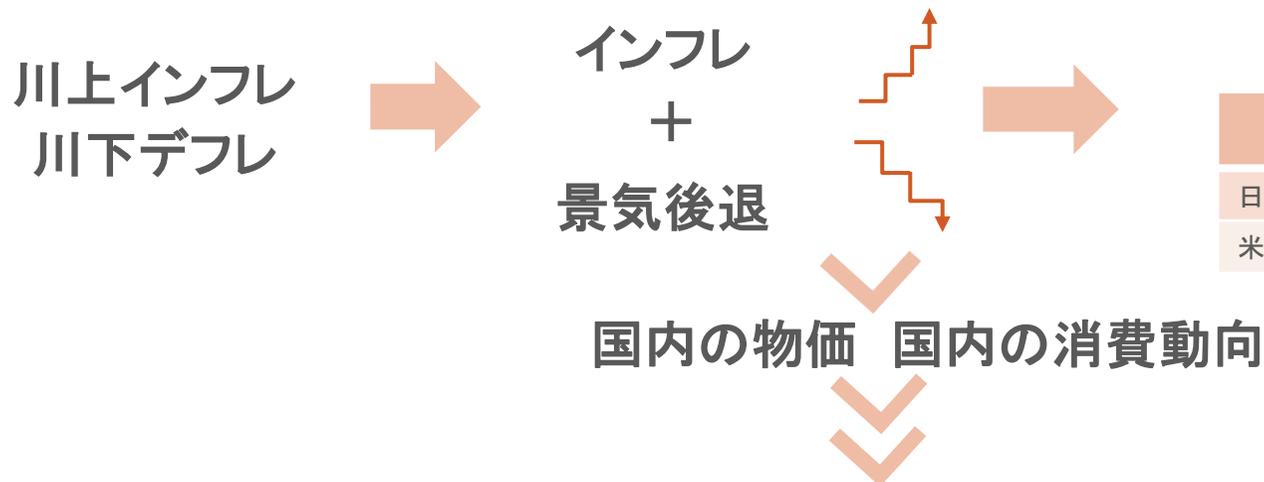
今までにない世界へ

コロナ禍 + 地政学リスク → 資本主義の変容
グローバルズムの変容
人流・物流・商流・資金の流れが停滞



コストアップ
サプライチェーン崩壊、経済のブロック化

2. 消費者、小売企業への影響



スタグフレーション

	企業物価	消費者物価	差
日本	9.7%	0.9%	8.8pt
米国	10.0%	7.9%	2.1pt

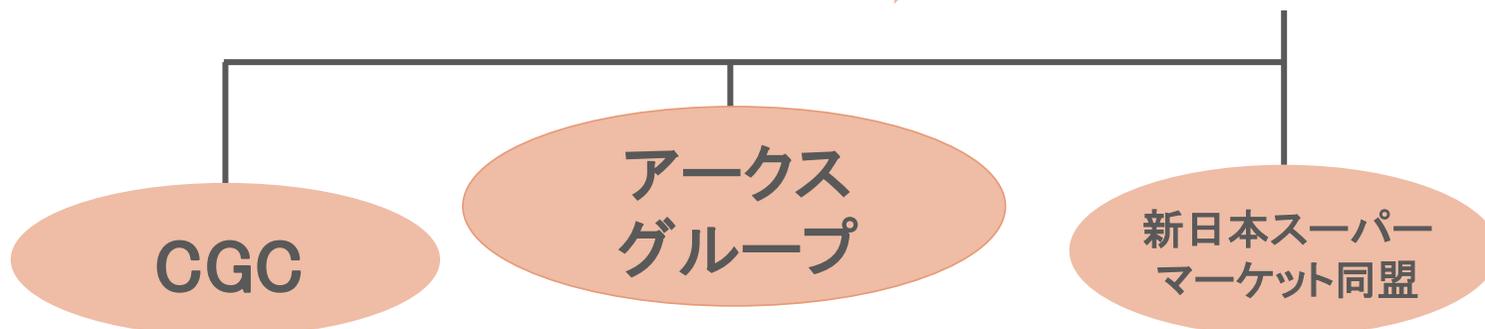
(上昇率前年同月比、2022年2月)

<< 食品スーパーマーケットとしてのチャレンジ >>

調達原価低減 エネルギー・水道光熱費 労働生産性向上

情報 + 資本 = 広いパートナーとの枠組み

→ Mind & Agreement



3. 決勝戦が始まる

環境変化に適応
 厳正な行動力と
 誠意ある言葉
 思い造りの心で
 生命線を護る。
 令和四年元旦
 社長 横山清

◀ 令和四年
 アークスグループ年頭所感

Mind & Agreement

地域のライフライン企業として

顧客満足の高さ
 高品質低売価が
 利益信頼を生む
 低コスト経営の
 修羅になろう。
 平成五年元旦
 社長 横山清

▲ 平成五年
 ラルズ年頭所感

新日本スーパーマーケット同盟

地域密着型独立系食品流通企業の結集軸
 規模のメリット

創・新連帯
 時空を超えて
 豊かな地域
 社会づくりに
 貢献する。
 平成24年元旦
 社長 横山清

平成24年▶
 アークスグループ年頭所感

八ヶ岳連峰経営の総力結集、
 CGCグループ(協業組織)活用

ご清聴ありがとうございました



Mind & Agreement

Try. One Trillion!

株式会社 アークス

Always Rising Community Service